

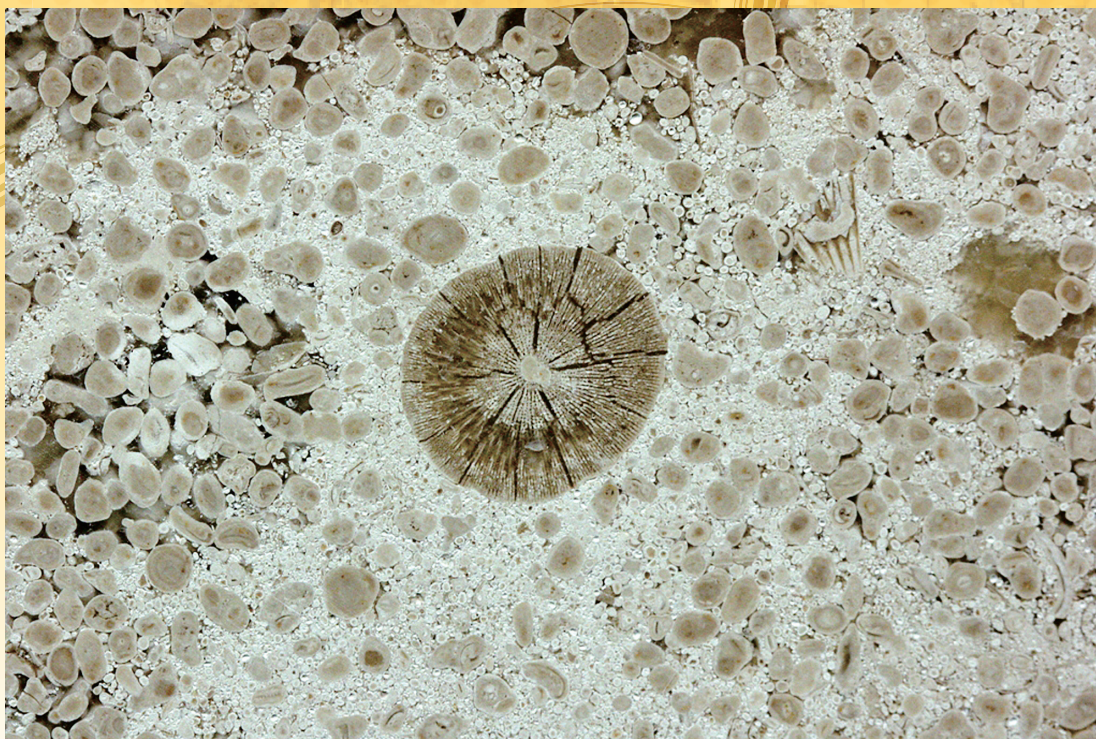


東京大学

理学系研究科・理学部ニュース

2010年1月号 41巻5号

<http://www.s.u-tokyo.ac.jp/>



理学部新1号館は化石の宝庫！ 1階に使われている石材表面にはジュラ紀中期の熱帯の海に生息していた動物化石が沢山見られる。これは六放サンゴの断面。中央棟小柴ホール下。

～発掘 理学の宝物「理学部新1号館の石灰岩」より～

— 本号の記事から —

特別記事

「事業仕分け」による負の影響を憂慮する

研究ニュース

赤外吸収スペクトルによる強誘電体氷の識別 ほか

理学から羽ばたけ

シンガポールに新天地を求めて

マックスプランク研究所と CERN から

理学のキーワード

「磁気リコネクション」「並列オブジェクト」「暗黒物質」

「前線」「3ステップモデル」「生物の学習・記憶」



a : 巻貝（種類不明，中央棟南側）



b : 中生代に繁栄し，中生代末に絶滅したイカの仲間である，ベlemnナイトの化石。
動物体の後部に位置し，軟体部に包まれた鞘の部分。南側通路。

～発掘 理学の宝物「理学部新1号館の石灰岩」より～